

広報

# はむら

平成24年12月15日



Main Contents

●特集 Weave	1
●お知らせ	3
●年末・年始のお知らせ	7
●こどものページ みんな知ってる？火の用心のこと！	12
●人事行政の運営などの状況を公表します	13

## 表紙の写真

### 厳しい寒さに耐える「ゆず」

ゆずは香りが良く、昔から家庭で重宝されてきました。羽村でも至る所で、ゆずの木を見かけます。

日本では江戸時代ころから、冬至にゆずを浮かべた湯舟に入浴する習慣があり、「ゆず湯に入れば風邪をひかない」と言われています。

平成24年も残りわずかです。ゆず湯で体を温め、今年一年の疲れを取るのも良いでしょう。

(写真：平成23年11月16日(木)撮影)

# Weave

～男女共同参画社会の実現に向けて～

市内の中学校では、次代を担う子どもたちが、性別にとらわれずに、個性と能力を發揮し将来を見通した自己形成ができるよう、市内事業所の協力を得て職場体験学習を行っています。

今回は、羽村第一中学校の職場体験学習の機会を通じて、仕事をする上での男女の違い、家庭のことなど、男女共同参画の視点から事業者・生徒にお話を伺いました。

問合せ 企画政策課企画政策担当 314



▲左から宮川篤さん、宮川敦子さん、市川さん、石川さん、宮川篤さん母、宮川篤さん妹

インタビュー

## 男女共同参画は当たり前のこと

### ～職場体験学習で聞いた事業者と生徒の思い～

事業者 みやがわあつし 宮川園芸 (宮川篤さん、宮川敦子さん)  
 生徒 いしかわせいや 石川聖也さん、いちかわゆうな 市川優奈さん (羽村第一中学校 2年生)

職場体験学習を行うにあたって

石川・市川 先生からは「自分の行きたいところを選びなさい」と言われて、

「植物関係」や「農業」を希望したら宮川園芸になりました。希望通りだったので良かったです。

石川 園芸や農業の経験が将来何かの役に立てば良いなと思って参加しました。

市川 家族が畑仕事をしていて、小さいころと一緒に野菜を育てた経験があるので興味がありました。せっかくの職場体験なので、興味があることを選びました。



▲力仕事だって頑張ってます！

宮川(篤) 私は、男女一人ずつ参加して欲しいと学校に伝えています。教室には男性と女性がいるので、参加が2人であるならば、男性と女性が参加するのが自然なことだし、それが当たり前だと思っています。

生徒の印象はどうでしたか？

宮川(篤) さわやかだなと思いました。

緊張し、不安を感じていることもあっただろうけれど、作業をしている時などは、いい目をしているなと感じました。

宮川(敦) 受け答えもしっかりしているし、一生懸命取り組んでももらいました。私たちが中学生のころ、職場体験学習はなかったのですが、今の中学生はいろんな経験ができてうらやましいなと思います。

仕事をする上で男女の違いはあると思いますか？

石川・市川 今回の職場体験学習には男女で参加しているけれど、仕事をする上では、男性・女性の違いは特になく、思います。

宮川(篤) 私もないと思います。

男だから花に近寄りたいたいということでもなく、女だから必ず花に向いているということでもなく、性格的なこととはあるかもしれないけれど、職場では「男性だから、女性だから」ということではないと思っています。大切なことはお互いに協力し合うことです。

農業は、女性がいないとできない仕事だと思っています。私は妻や妹、母と一緒に仕事をしています。男性・女性を意識したくないし、意識する必要はないと思っています。私ではなかなか